

大腸癌研究会プロジェクト研究

『直腸癌における肛門側切離端までの距離と

外科剥離面までの距離に関する多施設前向き観察研究』

第 10 回委員会 議事録

研究代表者：伊藤雅昭

期日：2023 年 7 月 30 日（木）14:00-14:30

場所：都ホテル尼崎 3F ホテル 鳳凰 北 ※ハイブリッド方式

出席者：濱田円、幸田圭史、小杉千弘、植村守、大熊誠尚、那須克宏、堀越琢朗、神山篤史、田中慶太郎、徳永卓哉、榎本剛史、中野麻恵、黒川弘晶、川村純一郎、上田和毅、森永友紀子、落合亮二、岩本博光、小嶋誉也、山岡雄佑、山本大輔、岸本光夫、岩佐陽介、大平学、田島陽介、金城達也、須藤剛、岡本耕一、大東弘治、吉満政義、小嶋基寛、池田公治、伊藤雅昭

【順不同】 【敬称略】

議題 1. 前回からの進捗報告及び研究登録期間の延長について

(国立がん研究センター東病院 池田公治)

2023 年 06 月 30 日時点で IRB 通過施設が 43 施設(前回から+1 施設)、症例登録数が 671 症例(前回から+120 症例)である。症例登録期間は残り 9 か月であり、月に 37 例の登録が無いと 2024 年 3 月末までに 1000 例に到達することはできない。20-25 例/月で症例登録が行われている現状から 1 年間の研究登録期間の延長を研究事務局から提案した。出席した委員からの反対意見は特になく、プロトコル改定作業を進める方針となった。

【質疑応答・意見】

・特記事項無し

文責：池田公治